

指導に役立つ・教育活動が充実する資料をまとめました。  
あなたの学校でも有効に活用を！

令和6年4月1日 義務教育課

## I 「確かな学力」の向上のために役立つ資料

### 1【学校教育指導の重点】(福島県教育委員会 毎年発行)

- 各教科等の指導の重点事項や努力事項、学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善のポイント等、支援や指導の指針を示した資料です。
- ※ 毎年各学校へ冊子を送付していましたが、令和4年度より、県教育委員会のホームページに掲載するのみとなりました。各学校においてダウンロードの上、ご活用ください。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku54.html>



### 2【福島県小・中学校教育課程研究協議会(資料)】(福島県教育委員会 毎年発行)

- 各学校における教育課程編成のための参考資料です。
- 各学校へは、毎年、教育事務所ごとに開催される「福島県小・中学校教育課程研究協議会」において冊子を配付しています。また、県教育委員会のホームページにも掲載しています。
- 本資料の構成は、次のとおりです。
  - ・総則(小学校、中学校) — 学習指導要領総則の趣旨や内容について、「主体的・対話的で深い学びの実現」「カリキュラム・マネジメントの確立」等の視点を中心に掲載しています。
  - ・各教科等(小学校、中学校) — 「学習指導要領に示された教科の目標」「改訂の趣旨や要点」「主体的で深い学びの授業改善に向けたポイント」等について

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku54.html>



### 3【ふくしまの「授業スタンダード」】(福島県教育委員会 平成29年4月発行)



- 授業の「基本的な流れ」や「指導における留意点」等をまとめた教員用の授業実践のためのリーフレットです。
- 単元構想を踏まえた授業づくり、授業の基盤となる様々なポイント、教員の学び合い、授業の導入・展開・終末の教師の働きかけなどを掲載しています。また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の視点を掲載しています。
- 日々の授業づくりや振り返り、校内研修等で活用してほしいリーフレットです。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku55.html>



### 4【ふくしまの「家庭学習スタンダード」】(福島県教育委員会 平成29年12月発行)



- 家庭学習を通して育みたい力を家庭・地域と学校が共有し、連携・協力して、お互いの役割を果たしていくことができるよう作成したリーフレットです。
- 家庭学習を充実させるための「家庭・地域の関わり(心の支え、環境づくり、習慣づくり)」や「学校の取組」を例示し、「期待する子どもの姿」やチェックリスト等を掲載しています。
- 学力向上グランドデザインや家庭学習の手引きの見直し、保護者会や研究協議会での資料等、様々な機会に活用してほしいリーフレットです。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku55.html>



## 5【ふくしまの「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習の充実に向けた実践事例集】

(福島県教育委員会 平成31年2月発行)



- ふくしまの「家庭学習スタンダード」を活用して家庭学習の充実が図られた小学校9校、中学校10校の取組をまとめたものです。
- 学校や地域の実態を踏まえた家庭学習を充実させるための好事例を紹介しており、各学校において家庭学習を進める上で参考になります。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku55.html>



## 6【ふくしまの「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習の充実に向けた実践事例集VOL.2】

(福島県教育委員会 令和2年2月発行)



- ふくしまの「家庭学習スタンダード」を活用して家庭学習の充実が図られた小学校9校、中学校9校の取組をまとめたもので、平成31年2月発行の実践事例集に次いで、第2集(VOL.2)です。
- 2つの事例集で、家庭学習充実に関する県内37校の特色ある取組を御覧いただくことができます。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku55.html>



## 7【学力向上に関する実践事例集～全国学力・学習状況調査において特徴ある結果を示した学校の取組～】

(福島県教育委員会 令和2年2月発行)



- 全国学力・学習状況調査で特徴ある結果を示した県内17校で実施している取組についてまとめたものです。
- 「実践編」と「資料編」の2部構成になっています。児童生徒の実態に応じた組織的・継続的な取組の参考になります。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku55.html>



## 8【令和5年度 授業改善グランドデザイン(全国学力・学習状況調査結果)】

(福島県教育委員会 令和5年8月発行)



- 令和5年度の調査結果について、本県の強みと課題を整理し、児童生徒の解答状況を領域・観点・問題形式別にレーダーチャートで表し、課題が見られた設問、力を入れたい学習、改善のポイントを示しています。
- 授業の改善・充実を図る際の参考となる実践の視点や具体的な方策を示しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku56.html>



## 9【令和5年度 ふくしま学力調査分析報告書】

(福島県教育委員会 令和5年12月発行)



- 令和5年度の調査結果を受けて、一人一人の学力をさらに伸ばすための学習指導のポイントや質問紙調査と学力の階層の関係から見える傾向などを詳細にわたって分析しています。
- 非認知能力や学習方略等の調査結果についても記されており、今後の学習指導に生かせる報告書となっています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku56.html>



## 10【リーディングスキル向上実践事例集】(福島県教育委員会 令和3年6月発行)



- 令和2年度A1時代を生き抜く読解力向上事業における研究協力校の実践研究を基に、リーディングスキルテストを活用した授業改善のポイントをまとめたものです。
- リーディングスキルテストの結果からわかる、子どもたちの「基礎的・汎用的読解力」の実態を示し、リーディングスキルテストを活用した授業改善のポイントを紹介しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/452248.pdf>



## 11【リーディングスキル向上実践事例集[第2版]】(福島県教育委員会 令和5年5月発行)



- 令和3・4年度A1時代を生き抜く読解力向上事業における研究協力校の実践研究を基に、リーディングスキルテストを活用した授業改善のポイントをまとめたものです。
- リーディングスキルテストの結果からわかる、子どもたちの「基礎的・汎用的読解力」の実態を示し、リーディングスキルテストを活用した授業改善のポイントを紹介しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/452248.pdf>



## 12【少人数教育の充実に向けた実践事例集】(福島県教育委員会 平成31年3月発行)

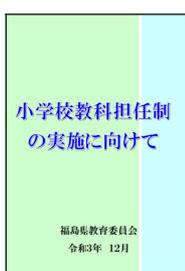


- 少人数教育の充実に向けた県内14校(小学校7校、中学校7校)の特色ある取組をまとめたものです。
- 「少人数教育のよさ」「取組の内容」「実践して見えてきた少人数教育のポイント」の3項目構成となっています。「ふくしまの『授業スタンダード』」や「ふくしまの『家庭学習スタンダード』」との関連、TT指導の効果的な活用、児童生徒の個々の学びの見取りと評価など、県内に普及させたい取組がまとめられており、子ども一人一人を生かす少人数教育の参考になります。

〈掲載〉 <http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/317091.pdf>



## 13【小学校教科担任制の実施に向けて】(福島県教育委員会 令和3年12月発行)



- 令和4年度から積極的に推進していく「小学校教科担任制」について、その導入に至る経緯や教科担任制に取り組むことで得られる効果、実際に取り組む際に注意してほしい点等をリーフレットとしてまとめたものです。
- 学校や地域の実態を踏まえ、専科指導を行う教科や効果的な指導体制の在り方について、各学校の創意工夫により実施することで、児童の学力向上と教員の負担軽減を図っていきます。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a>



## 14【福島県算数・数学ジュニアオリンピック問題】

(福島県教育委員会 平成24年度～令和5年度分掲載)

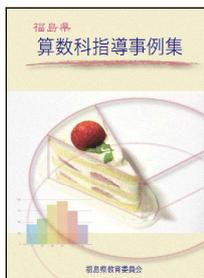


- 算数・数学科の学習指導要領で求めている「論理的思考力」「帰納的な考え方」(規則性を見出し、それを活用して問題を解決する力)「発想力」等を問う問題を出題しています。
- 実際の授業でも使える問題となっています。
- 難しい問題にチャレンジしたい児童生徒や算数・数学ジュニアオリンピックに参加を希望している児童生徒にぜひ解かせてみてください。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku70.html>



### 1 5 【福島県算数科指導事例集】(福島県教育委員会 平成26年1月発行)

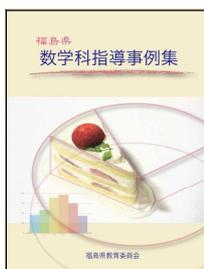


- 本県の児童が特に苦手としている「割合」に関する指導事例集です。
- 第1学年からどのような指導が大切か、系統性も一目でわかります。
- 具体的な発問や板書の例を掲載しています。
- 関連する過去の全国学力・学習状況調査の問題も併せて利用できます。
- 算数の指導に苦手意識を持っている先生にぜひ活用してほしい資料です。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku94.html>



### 1 6 【福島県数学科指導事例集】(福島県教育委員会 平成26年2月発行)



- 「資料の散らばりと代表値」に関する指導事例集です。
- 小3から高校までの「資料の活用」に関する学習内容の例が掲載されているので、系統性がわかります。
- 指導のポイント、数学的な説明内容、まとめの例などを掲載しています。
- 過去の全国学力・学習状況調査の「資料の活用」と「関数」に関する問題も併せて利用できます。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku94.html>



### 1 7 【理科学習指導プラン】(福島県教育委員会 平成26年4月送付)



- 小学校から高校へつながる学びの系統性を踏まえて、小・中学校の理科授業づくりのヒントになる教材や授業プランを紹介しています。
- 授業プランには、単元の位置付け、板書例や実験内容などを掲載しています。
- 教育センターのウェブサイト「福島県小中学校 理科ペディア」には、指導プランをもとにした実践例があります。

〈福島県小中学校理科ペディア アドレス〉

[https://center.fcs.ed.jp/cabinets/cabinet\\_files/index/97/0295e02b9557e2f18dc0095d303693e1?frame\\_id=168](https://center.fcs.ed.jp/cabinets/cabinet_files/index/97/0295e02b9557e2f18dc0095d303693e1?frame_id=168)

- 【理科学習指導プラン第1集】(福島県教育委員会 平成25年6月送付)を改訂した内容を含む。



### 1 8 【小・中学校観察実験技能指導DVD】(福島県教育委員会 平成25年6月送付)



- 観察実験器具の操作手順や注意点を動画にしてDVDにまとめたもので、それぞれ5分程度の映像で実験観察の使用方法、留意点を確認できます。
- 観察実験技能の中で課題となる操作や定着を求められている内容を中心に編集してあります。

棒温度計 方位磁針 星座早見 アルコールランプ 気体検知管 ろ過上皿てんびん 顕微鏡 ガスバーナー 電流計 電圧計 マッチ

### 1 9 【2024年度ふくしま小学校外国語教育推進プラン】(福島県教育委員会 令和6年4月発行)



- 2020年度からの新学習指導要領の全面実施(小学校)における小学校外国語教育の早期化・教科化に対応するために、「人事・組織関係」「資料関係」「研修関係」「実践関係」の4つの視点から、各小学校及び各市町村教育委員会を支援する具体的な方策を1枚にまとめました。
- 各視点に関連する事業名及び事業内容を「具体的な内容」として、別紙1枚にまとめ添付しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku65.html>



## 20【ふくしま・イングリッシュ・コンパス】(福島県教育委員会 令和2年1月発行)



- 先生方と学習指導要領解説、小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック及び各URL等をつなぐ「手引書」です。
- 本書自体にすべての情報が記されている訳ではなく、必要とする情報と出会うことができます。「目次」「辞書」「道標」のように、「検索機能を有した紙媒体」として、様々な形で活用していただければ幸いです。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku65.html>



## 21【小学校社会科地域副読本「わたしたちのふるさと福島県」(福島県教育委員会 令和6年3月掲載)



- 県内すべての小学校で活用可能な地域副読本です。地域の発展に尽くした先人として「野口英世」を、自然災害として「東日本大震災」を取り上げるなど、福島県ならではの教材が豊富に掲載されています。小学校4年生の社会科や総合的な学習の時間等で、積極的に活用ください。

- 「つかむ→調べる→まとめる→広げる」という単元構成で、子どもの問いを生かした問題解決的な学習が展開しやすくなっています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku-furusatofukushima.html>



## 22【すべての子どもの資質・能力を育成する「学びの変革」に向けた実践事例集～小学校算数科～】

(福島県教育委員会 令和6年3月掲載)



- 県内で成果を上げている学校の授業実践を紹介しています。各学校における授業改善や校内研修等に活用していただければ幸いです。

- 「授業づくり」と「算数科」の2つの視点から、子ども一人一人の資質・能力を育む「8つの取組」について整理しました。具体的な子どもの姿や教師の関わり等、明日の授業にすぐに生かせる内容になっています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a/jugyonomiryokukaoen.html>



## 23【ふくしま GIGA スクールリーフレット】(福島県教育委員会 令和6年3月掲載)



- 令和3年度より3年間で推進してきました、「ふくしま『未来の教室』授業充実事業」と「次世代のためのメディアリテラシー育成事業」の研究校の取組内容や有識者からのポイントを、ICT活用面と情報モラル教育指導面の2部構成でまとめたものです。

- 学校体制の整備、教育課程への位置付け、授業づくり等に活用してほしい資料です。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a/fukushimagiga-leaflet.html>



## II 「豊かな心」の育成に役立つ資料

### 1【ふくしま道徳教育資料集第I集「生きぬく・いのち」(福島県教育委員会 平成25年3月発行)



- 「いのち」をテーマに、震災後のエピソードをもとに作成した資料集です。道徳科の授業や読み聞かせなど、様々な場面で、是非活用ください。

- 小学校6編、中学校7編、高等学校5編の読み物とその活用例、教材開発に向けた実践例、「モラル・エッセイ」コンテストの優秀作品を掲載しています。

- 第II集「敬愛・つながる思い」、第III集「郷土愛・ふくしまの未来へ」と合わせて全3集となります。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



2【ふくしま道徳教育資料集第Ⅱ集「敬愛・つながる思い」】(福島県教育委員会 平成26年3月発行)



- 「敬愛」をテーマに、震災後のエピソードをもとに作成した資料集です。道徳科の授業や読み聞かせなど、様々な場面で、是非活用ください。
- 小学校5編、中学校7編、高等学校4編の読み物とその活用例、教材開発に向けた実践例、「モラル・エッセイ」コンテストの優秀作品を掲載しています。
- 第Ⅰ集「生きぬく・いのち」、第Ⅲ集「郷土愛・ふくしまの未来へ」と合わせて全3集となります。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



3【ふくしま道徳教育資料集第Ⅲ集「郷土愛・ふくしまの未来へ」】(福島県教育委員会 平成27年3月発行)



- 「郷土愛」をテーマに、震災後のエピソードをもとに作成した資料集です。道徳科の授業や読み聞かせなど、様々な場面で、是非活用ください。
- 小学校6編、中学校7編、高等学校4編の読み物とその活用例、教材開発に向けた実践例、「モラル・エッセイ」コンテストの優秀作品を掲載しています。
- 第Ⅰ集「生きぬく・いのち」、第Ⅱ集「敬愛・つながる思い」と合わせて全3集となります。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



4【ふくしま道徳教育資料集全3集〔補訂版〕】(福島県教育委員会 平成27年11月発行)



- 平成25年度から作成したふくしま道徳教育資料第Ⅰ集から第Ⅲ集までを一つのケースに収納し、すべての学級でいつでも活用できるように配布しました。
- 道徳科の授業や読み聞かせなど、様々な場面で教師等が活用するとともに、休み時間や放課後に子どもたちにも手に取ってほしいと思います。
- 3年間で小学校17編、中学校21編、高等学校13編の読み物とその活用例、教材開発に向けた実践例が編集されました。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



5【ふくしま道徳教育資料集分冊【小・中・高等学校版】】(福島県教育委員会 平成29年2月発行)



- ふくしま道徳教育資料第Ⅰ集から第Ⅲ集について活用しやすいように、小・中・高等学校の校種別に整理しました。本資料を活用することにより、「いのちの大切さ」「感謝の心」「困難に打ち勝ち未来に向かってたくましく進もうとする強い心」について、子どもたちの発達の特性にに応じて育むことができます。
- 震災後ならではの道徳教育の実現に向けて、これまで以上に本資料集の活用の幅を広げ、積極的に活用してほしいと願っています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



6【道徳の礎(いしずえ)】(福島県教育委員会 令和6年3月発行)



- 「ふくしまならではの」道徳教育の実現に向けて必要な理論や昨年度道徳教育推進校の実践等を集録し、ふくしまの先生方の悩みに寄り添う一冊になっています。「理論編」「実践編」「Q&A」の3編構成となっていますので、先生方の問題意識に合わせて活用してください。
- 道徳教育における校長の指導方針、全体計画、別葉などの資料も豊富です。
- ふくしま道徳教育資料集を活用した実践事例は、大変参考になります。
- 道徳教育推進教師の役割や取組例等も掲載しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku57.html>



7【道徳教育家庭用リーフレット「道徳のとびら」】(福島県教育委員会 令和5年12月、令和6年3月発行)



- 学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの豊かな心を育てていくために、道徳教育のリーフレットを発行し、小・中・義務教育学校のすべての保護者に配布しています。
- 考え、議論する道徳科の具体的な授業の様子や、地域の人と連携して道徳教育に取り組んできた実践を紹介しています。子どもと保護者が一緒に考えることができる内容です。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku57.html>



8【新型コロナウイルス感染症に係るいじめ未然防止に向けた道徳科教材】

(福島県教育委員会 令和2年5月発行)



- 新型コロナウイルス感染症にかかわる問題場面に対して、自分との関わりで考え、向き合うことができる教材です。どのようなことが人を傷つけ、偏見による差別やいじめにつながるのか、自分を見つめる道徳科の授業にご活用ください。
- 低学年、中学年、高学年、中学校と発達段階に合わせて作成した教材です。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku57.html>



9【令和5年度キャリア教育モデル校 実践研究報告書】(福島県教育委員会 令和6年3月発行)



- 令和5年度のキャリア教育モデル校6校による実践研究を紹介しています。各モデル校が自校の実態を踏まえ、目指す子どもの姿を明確にしてキャリア教育を進めてきた実践例は大変参考になります。キャリア教育全体計画やキャリアパスポートの実践例を掲載していますので、各学校の実態に合わせてキャリア教育の推進に御活用ください。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a/kyaria.html#houkoku>

【キャリア教育ポータルサイト】



10【子どもの心のケアとサポートのために VOL.1】(福島県教育委員会 平成24年3月発行)



- 学校とスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの連携の仕方、活用のポイントをまとめたリーフレットのVOL.1です。
- 福島県臨床心理士会の「学級ミーティング」の指導案とワークシートを掲載しています。
- 浜松医科大学の「心の教育プログラム～高等学校版第1ユニット～」の指導案とワークシートを掲載しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku60.html>



11【子どもの心のケアとサポートのために VOL.2】(福島県教育委員会 平成25年3月発行)



- 学校とスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの連携の仕方、活用のポイントをまとめたリーフレットのVOL.2です。
- 筑波大学石隈利紀教授が開発した「援助チームシート」を掲載しています。児童生徒をチームで支援していく上で、大変有効なシートです。
- 浜松医科大学の「心の教育プログラム～中学校版第2ユニット～」の指導案とワークシートを掲載しています。

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoku60.html>



## 1 2 【不登校対応資料 VOL.5 「豊かな学校生活のために」】(福島県教育委員会 平成29年2月発行)



- 学校における不登校への対応について、本県の不登校の状況を踏まえた対応資料のVOL.5です。
  - 計画的で継続的な援助のために「理解シート」や「援助チームシート」を用いた援助手法やいわゆる「ネット依存」に関する資料などを掲載しておりますので、校内研修料としてもご活用ください。
  - 参考資料として「SOSチェックリスト」や「生活&睡眠振り返りシート」などを掲載しています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku61.html>



## 1 3 【スクールソーシャルワーク実践ガイドブック スクールソーシャルワークの視点に立った児童生徒の支援に向けて】(福島県教育委員会 平成30年9月発行)



- スクールソーシャルワークの視点に立って児童生徒の支援に当たるために学校や教育委員会、行政関係者向けに作成した資料です。
  - スクールソーシャルワーカーについての基礎的な理解や、スクールソーシャルワーカーの活動が効果を上げるためのポイントなどをテーマごとに1ページにまとめとめており、校内研修の資料としても有効です。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku62.html>



## 1 4 【「こまったな」と思ったら“SOS”を出してみよう】(福島県教育委員会 令和2年7月発行)



- 困難を抱えた児童生徒が、セルフモニタリング等の解決方法を具体的に学べる内容で、学校の教職員や行政関係者向けに作成した資料です。
  - 本資料の対象は、小学校高学年から中学生を想定しており、資料を用いて授業で活用できる内容と児童生徒が自己理解を深めるためのシートを作成しました。また、教師向けの指導ガイドラインも掲載しています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku60.html>



## 1 5 【ふくしまサポートガイド～ふくしまの すべての子どもたちのために～】

(福島県教育委員会 令和3年1月発行)



- 不登校をはじめとした児童生徒の多様な課題に関する組織的対応の指針として学校の教職員や各種研修会等で活用できるように作成した資料です。
  - 特別支援教育的視点を盛り込んだり、ICTの効果的な活用を紹介したりするなど、すべての児童生徒の自己実現に向け、社会的自立につながる援助体制を充実させるためのポイントをまとめとめており、校内研修の資料としても有効です。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku61.html>



## Ⅲ 本県の教育課題についての指導の充実・改善のための資料

### 1 【放射線等に関する指導資料 第2版】(福島県教育委員会 平成24年8月発行)



- 文部科学省発行の副読本や県災害対策本部の作成した放射線に関するパンフレット等を踏まえ、各学校において放射線等に関する教育を実施していく際の参考となるよう作成した「放射線等に関する指導資料」を改訂したものです。
  - 福島第一原子力発電所の事故に関連する資料や、放射線教育に関する学習指導案例が掲載されています。
  - 喫緊の課題に取り組むための道徳教育・人権教育の在り方について掲載してあります。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



## 2【放射線等に関する指導資料 第3版】(福島県教育委員会 平成26年3月発行)



- 児童生徒に放射線等の基礎的な知識についての理解を深めさせるとともに、放射線教育を通して「自ら考え、判断し、行動する」力を育むための理論や実践を掲載した資料です。
  - 県内の実践協力校4校が地域の実情に応じた実践事例や資料も掲載されています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



## 3【放射線等に関する指導資料 第4版】(福島県教育委員会 平成27年3月発行)



- 福島第一原子力発電所の事故に関連する資料に、廃炉作業や汚染水対策の取組等の内容を加えた資料が掲載されています。
  - 7校の実践協力校が、それぞれの学校の実態を踏まえた研究テーマを掲げて取り組んだ実践が、わかりやすく掲載されています。
  - 児童生徒の興味・関心や学習意欲を高めることを目的として作成した、放射線教育用学習教材(DVD)の内容が紹介されています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



## 4【放射線等に関する指導資料 第5版】(福島県教育委員会 平成28年3月発行)



- 福島イノベーション・コースト構想、福島県環境創造センター交流棟の展示コンテンツ概要、除染土壌などの中間貯蔵施設についての資料が掲載されています。
  - これまでの「放射線等に関する指導資料(第1～4版)」との関連性について表示しています。
  - 9校の実践協力校が授業の公開や実践発表を行った資料を掲載しています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



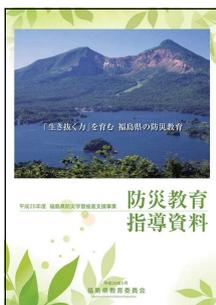
## 5【放射線教育用DVD】(福島県教育委員会 平成27年3月作成)



- 児童生徒の興味・関心や学習意欲を高めることを目的に作成した、放射線に関する授業の導入で活用する本県独自のDVD教材です。
- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| ★小学校低学年用『放射線のおはなし』        | 17分5秒  |
| ★小学校中学年用『放射線について知ろう』      | 17分15秒 |
| ★小学校高学年用『身近にもある放射線』       | 9分42秒  |
| ★中学校・高等学校用『放射線等についての学習資料』 | 19分51秒 |
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



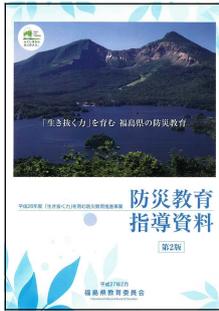
## 6【防災教育指導資料】(福島県教育委員会 平成26年2月発行)



- 東日本大震災を風化させず、これからの学校教育の教訓とするため、学校で具体的にどのような防災教育に取り組むべきかを示した資料です。
  - 「生き抜く力」を育むための福島県の防災教育、教育課程における防災教育の位置付け、防災教育・防災管理・組織活動の再認識、学校安全全体の推進、安全・安心な地域づくりと学校の役割、持続可能な社会をつくる防災教育の構築などの内容を理論面と実践面から掲載しています。
  - 指導事例やワークシート例も掲載され、即、防災学習に用いることができます。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



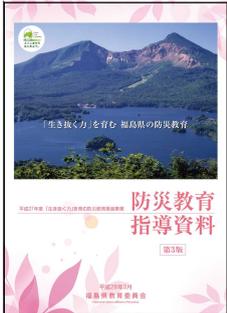
7【防災教育指導資料 第2版】(福島県教育委員会 平成27年2月発行)



- 第1版をもとに、新しい視点での理論や実践を掲載、学校で具体的にどのような防災教育に取り組むべきかを示した資料です。
  - 浜通り・中通り・会津地方から選定された実践協力校の地域実情に応じた実践(津波災害・河川氾濫災害・土砂災害等)や、防災個人カードの活用例などの事例が加わっています。
  - すべての資料がオールカラーで見やすくなっており、文部科学省、気象庁、福島県等の関係省庁から出されている資料も掲載されています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



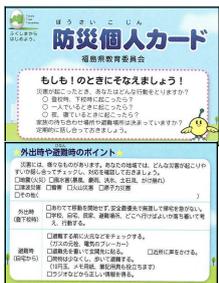
8【防災教育指導資料 第3版】(福島県教育委員会 平成28年3月発行)



- 第1版、第2版を踏まえ、災害に関する新しい情報を掲載、小・中学校の年間指導計画例に高等学校、特別支援学校の例もプラスされています。
  - 平成27年度に、取り組まれた実践協力校の浜通り・中通り・会津地方の地域実情に応じた事例(津波災害、河川氾濫災害、土砂・火山災害等)や、指導資料そのものの活用例などの事例が加わっています。
  - すべての資料がオールカラーで見やすくなっており、文部科学省、気象庁、福島県等の関係省庁から出されている資料も掲載されています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



9【防災個人カード】(福島県教育委員会 平成26年12月発行)



- もしも!のときにそなえるために、平成26年度から令和元年度まで、福島県内すべての小・中学生に配付されました。現在、ワークシートや防災個人カードは、義務教育課のWebページから、ダウンロードすることができます。
  - カード内容について児童生徒が家族と話し合いながら記載することで、日頃からの防災意識を高めたり、作成したカードを携帯し、いざという時の安否確認、避難、救助救護等の一助としたりするのに活用することができます。
  - 活用例は、防災教育指導資料第2版に掲載しています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



10【ふくしま放射線教育・防災教育指導資料(活用版)】(福島県教育委員会 平成29年3月発行)



- 放射線等に関する指導資料第1版～第5版と防災教育指導資料第1版～第3版から授業に活用しやすい部分を1冊にまとめました。
  - 巻末には、「放射線・防災教育の指導案・ワークシート(データ集)」や「放射線教育用学習教材(DVD映像:平成27年3月作成)」を添付しています。
  - すべての資料がオールカラーで見やすくなっており、文部科学省、環境省、気象庁、福島県等の関係機関から出されている資料も掲載されています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



11【ふくしま放射線・防災教育実践事例パンフレット】(福島県教育委員会 平成29年3月発行)



- 放射線教育実践協力校の8校が、各教科等と関連を図った授業公開や実践発表についての様子を掲載しています。
  - 避難児童生徒に対するいじめ事案が繰り返されることのないよう、放射線等に関する正しい理解を深める実践例も紹介しています。
  - 防災教育実践協力校の4校が、地域の実情に応じた事例(津波災害、河川氾濫災害、火山災害等)についての様子を掲載しています。
  - すべての資料がオールカラーで見やすくなっており、義務教育課のWebページから、指導案や資料等がダウンロードすることができます。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



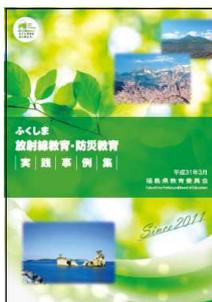
## 1 2 【ふくしま放射線教育・防災教育実践事例パンフレット Vol.2】(福島県教育委員会 平成30年3月発行)



- 放射線教育実践協力校の4校が、地域や関係機関と連携し、放射線等に関する地域の現状や今後の取組について取り組んだ様子を掲載しています。
  - 防災教育実践協力校の3校が、地域や関係機関と連携し、地域の実情に応じた事例(津波災害、河川氾濫 火山災害等)についての様子を掲載しています。
  - 放射線教育、防災教育実践協力校が一堂に会し、それぞれに学んだことを発信・交流したり、様々な体験をしたりすることを目的に開催した「放射線教育・防災教育フォーラム」の様子を掲載しています。
  - すべての資料がオールカラーで見やすくなっており、義務教育課のWebページから、指導案や資料等がダウンロードすることができます。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



## 1 3 【ふくしま放射線教育・防災教育 実践事例集】(福島県教育委員会 平成31年3月発行)



- 放射線教育実践協力校の4校が、家庭や地域、関係機関と連携しながら、放射線教育に取り組んできた実践の様子を掲載しています。
  - 防災教育実践協力校の3校が、家庭や地域、関係機関と連携しながら、地域で想定される自然災害、原子力災害について取り組んできた事例を掲載しています。
  - 文部科学省作成の「放射線副読本」を活用した事例や、関係機関が実践した事例も掲載しています。
  - 本実践事例集やこれまで作成してきた指導資料の事例についてマトリクス表で示し、探したい内容を検索しやすくしています。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



## 1 4 【東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故を振り返り3.11に学ぼう】(福島県教育委員会 令和2年3月発行)



- 東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故について、自他の命を守るために当時の状況等を学び、災害について考え続けていく児童生徒に育ててほしいという願いから作成をしました。
  - 防災教育や放射線教育の授業だけではなく、始業前や帰りの時間等においても「3.11に学ぼう」を活用し、児童生徒が防災について改めて考えることができるように紙面を構成しました。
  - 義務教育課のホームページには、指導者向け活用の手引きや指導補助資料、家庭向け資料も掲載しています。
  - 毎年3月11日付近には、積極的に御活用ください。
- 〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku29.html>



### 【福島県教育委員会各種事業の取組等の紹介】

〈掲載〉 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a/>



- 「平成27年度少人数教育の充実に向けた取組」 (27. 9. 17掲載)
- 「平成27年度『学校図書館の活性化実践事業』推進地域の取組」 (28. 3. 31掲載)
- 「令和5年度福島県教職員特選研究論文集」 (06. 2. 27掲載)
- 「令和5年度『読書に関する調査』の結果」 (06. 3. 19掲載)
- 「『小中英語パートナーシップ事業』における実践報告・CAN-DOリスト」 (06. 3. 19掲載)